

平成 18 年 8 月 3 日

各位

マネックス・ビーンズ・ホールディングス株式会社
代 表 取 締 役 社 長 C E O 松 本 大
(コ ー ド 番 号 8 6 9 8 東 証 第 一 部)

マネックス ファンド・オブ・ファンズ シリーズ I
Monex-HFR プライベートエクイティファンド&ヘッジファンド・インベストメンツ 2006
(愛称:プレミアム・ハイブリッド 2006)

募集開始のお知らせ

当社の子会社であるマネックス証券株式会社(代表取締役社長 CEO 松本 大)は、下記の通り、新たなファンドの募集を開始いたしますのでお知らせいたします。

記

今般、2006 年 8 月 14 日に募集開始するファンドは、ケイマン籍オープンエンド型契約型投資信託／円建てマネックス ファンド・オブ・ファンズ シリーズ I Monex-HFR プライベートエクイティファンド&ヘッジファンド・インベストメンツ 2006(愛称:プレミアム・ハイブリッド 2006)であります。

当ファンドは、プライベート・エクイティ(非上場株)・ファンドとヘッジファンドへの分散投資を通じて投資効率の高いオルタナティブ運用を行い、長期的な絶対収益の獲得を目指す商品です。従来は、機関投資家など一部の投資家にしか投資機会がなかった運用商品を個人投資家のために業界で初めて 50 万円より投資可能といたしました。当ファンド運用上の主な特徴は、(1)設定時のファンド資産の 70%を上限に、世界有数のプライベート・エクイティ・ファンドへの投資を行うこと、(2)プライベート・エクイティ・ファンド投資とヘッジファンド投資とを組み合わせたポートフォリオ運用を行うことにより、市場の環境や投資状況に応じた効率的な資金運用を行うこと、(3)地域、戦略の異なる数多くのファンドへの分散投資を通じて、リスクを抑えつつ絶対収益の獲得を目指すこと、の三点にあります。

当ファンドの運用は、HFR アセットマネジメント LLC (以下、「HFR」 後述)が行います。また、HFR はマネックス・オルタナティブ・インベストメンツ株式会社(代表取締役社長 水田 茂夫)から運用に関する助言を受けます。

MBH グループでは「個人が主体の身近な金融インフラの構築」を目指しており、2005 年 7 月 6 日には「アジア ファンド・オブ・ファンズ連動型投信 (愛称:アジア フォーカス)」を販売し、投資家の皆様からご好評をいただいております。当ファンドを通じて、プライベート・エクイティ・ファンドとヘッジファンドへの分散投資に基づくオルタナティブ運用という新たな投資機会を小口化してご提供することにより、投資家の皆様の資産運用の一助となることを願っております。

<参考>

HFR アセットマネジメント LLC の概要

HFR アセットマネジメント社は、1993 年に設立された HFR グループに属する、ファンド・オブ・ヘッジファンドの運用会社で、2006 年 6 月現在の運用資産は、約 43 億ドルに達します。分離口座による分別管理を採用し、高い流動性と情報開示、精緻な運用・リスク管理・モニタリング報告を特徴とするプラットフォームを提供、透明性の高いヘッジファンド運用を実践するヘッジファンド業界のリーディング・カンパニーです。2004 年には、『インスティテューショナル・インベスター・ニュース』および『オルタナティブ・インベストメント・ニュース』から、全世界のファンド・オブ・ファンズを対象とする『ファンド・オブ・ファンズリーダー・オブ・ザ・イヤー』をトップ受賞した実績を持ちます。

グループ傘下には世界 5800 以上のヘッジファンドデータを持つ米国最大手のヘッジファンド・データベース会社(Hedge Fund Research 社)があります。

以上

【お問合せ先】

マネックス・ビーンズ・ホールディングス株式会社 CEO 室 コーポレート・コミュニケーションズ
担当 金井・上田 電話 03-6212-3750